

平成 24 年度

数 学 (マークセンス) 試 験 問 題

(理 工 学 専 攻)

(注 意)

1. 解答用紙の注意事項を確認のうえ、例にならって氏名及び受験番号を解答用紙に必ず記入及びマークすること。

(女子受験者について、番号のWはマークしなくてよい。)

例 【氏名】 防大 渚 【受験番号】 神奈川W1234 の場合

※氏名及び受験番号の記入について

	姓	名
フリガナ	ボウダイ	ナギサ
漢 字	防大	渚

	受験地本名	専攻区分	番 号
受験番号	神奈川	理	W1234

※受験番号等のマークについて

受 験 地 本 名	札幌：(01)	福島：(10)
	函館：(02)	茨城：(11)
	旭川：(03)	栃木：(12)
	帯広：(04)	群馬：(13)
	青森：(05)	埼玉：(14)
	岩手：(06)	千葉：(15)
	宮城：(07)	東京：(16)
	秋田：(08)	神奈川：●
	山形：(09)	新潟：(18)

専攻区分
人社 (1)
理工 ●

  

性 別
男 (1)
女 ●

番 号			
(0)	(0)	(0)	(0)
●	(1)	(1)	(1)
(2)	●	(2)	(2)
(3)	(3)	●	(3)
(4)	(4)	(4)	●
(5)	(5)	(5)	(5)
(6)	(6)	(6)	(6)
(7)	(7)	(7)	(7)
(8)	(8)	(8)	(8)
(9)	(9)	(9)	(9)

2. 試験時間中は、すべて試験係官の指示に従うこと。

3. 解答方法は、**1**～**9**については、択一式であり、正しい答と思う番号を解答用紙の解答欄にマークすること。**10**～**17**については、問題の□にあてはまると思う数を解答用紙の解答欄にマークすること。

例えば、**1**と表示のある問題に対して(3)と解答する場合は、次の例のように**1**の解答欄の(3)にマークすること。

例

解 答 マ ー ク 欄					
<b>1</b>	(1)	(2)	●	(4)	(5)

例えば、**10**と表示のある問題に対して□の中に5と解答する場合は、次の例のように**10**の解答欄の(5)にマークすること。

例

解 答 マ ー ク 欄										
<b>10</b>	(1)	(2)	(3)	(4)	●	(6)	(7)	(8)	(9)	(0)

**1**  $x, y$  を実数とすると、 $|x| + |y| \leq 1$  であるための十分条件であるものは次のどれか。

- (1)  $x^2 + y^2 \leq 1$
- (2)  $|x| \leq 1$  かつ  $|y| \leq 1$
- (3)  $|x| \leq 1$  または  $|y| \leq 1$
- (4)  $x^2 + y^2 \leq \frac{1}{2}$
- (5) 上のどれでもない。

**2** 極限  $\lim_{t \rightarrow \infty} \left( \frac{t}{t+1} \right)^t$  の値は次のどれか。

- (1)  $e$
- (2)  $e^{-1}$
- (3)  $1$
- (4)  $0$
- (5) 上のどれでもない。

**3**  $\triangle ABC$  において、 $BC = 3\sqrt{2}$ 、 $\angle BAC = 60^\circ$ 、 $\angle ABC = 75^\circ$  のとき、辺  $AC$  の長さは次のどれか。

- (1)  $2\sqrt{3}$
- (2)  $3 - \sqrt{3}$
- (3)  $3 + \sqrt{3}$
- (4)  $2$
- (5) 上のどれでもない。

4  $\sin 2\theta = -\frac{3}{5}$ ,  $\cos 2\theta > 0$  のとき,  $\tan \theta$  の値は次のどれか。

- (1)  $-3$
- (2)  $-\frac{1}{3}$
- (3)  $\frac{1}{3}$
- (4)  $3$
- (5) 上のどれでもない。

5 定積分  $\int_0^2 \frac{3}{x^2 - 2x - 8} dx$  の値は次のどれか。

- (1)  $\log 2$
- (2)  $0$
- (3)  $-\log 2$
- (4)  $-2 \log 2$
- (5) 上のどれでもない。

6 定積分  $\int_0^{\frac{\pi}{4}} \frac{dx}{\cos x}$  の値は次のどれか。

- (1)  $\log(\sqrt{2} + 1)$
- (2)  $\log(\sqrt{2} - 1)$
- (3)  $\log(\sqrt{3} + 1)$
- (4)  $\log(\sqrt{3} - 1)$
- (5) 上のどれでもない。

**7**

曲線  $(x-1)^2 + y^2 = 1$  を表す極方程式は次のどれか。

- (1)  $r = 2 \cos \frac{\theta}{2}$
- (2)  $r = 2 \cos \theta$
- (3)  $r = 1 + \cos \theta$
- (4)  $r = 1 + \cos \frac{\theta}{2}$
- (5) 上のどれでもない。

**8**

内角の1つが  $\frac{\pi}{24}$  (ラジアン) で、斜辺の長さが 1 の直角三角形の面積は次のどれか。

- (1)  $\frac{\sqrt{6} + \sqrt{2}}{64}$
- (2)  $\frac{\sqrt{3} + 1}{48}$
- (3)  $\frac{\sqrt{3} - 1}{12}$
- (4)  $\frac{\sqrt{6} - \sqrt{2}}{16}$
- (5) 上のどれでもない。

**9**

曲線  $y = x^4 - 12x^3 + 4x^2 + 200x + 200$  と直線  $y = ax + b$  が異なる 2 点で接しているとき、定数  $a, b$  の値は次のどれか。

- (1)  $a = 8, b = 56$
- (2)  $a = 8, b = -56$
- (3)  $a = -8, b = 56$
- (4)  $a = -8, b = -56$
- (5) 上のどれでもない。

10 実数  $x, y$  が  $x^2 + y^2 + 2x + 4y = 13$  をみたすとき,  $x + y$  の最大値は  である。

11  $U = \{x \mid x \text{ は } 10 \text{ より小さい自然数}\}$  を全体集合とする。  $A = \{1, 2, 3, 4, 5\}$ ,  $B = \{1, 3, 6, 7, 8\}$ ,  $C = \{1, 2, 5, 7, 8\}$  のとき,  $\bar{A} \cup (B \cap C)$  の要素は全部で  個ある。ただし,  $\bar{A}$  は  $A$  の補集合とする。

12 不等式  $\log_4(16x + 72) - \log_2(2x + 3) \geq 0$  をみたす整数  $x$  は全部で  個ある。

13 関数  $f(x) = -8^{x+3} + 2^{6x+2} + 3$  の最小値を与える実数  $x$  の値は  である。

14 数列  $\{a_n\}$  の一般項が  $a_n = \frac{5n^2 - 3n + 10}{n^2}$  ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) で与えられるとき,  $a_n$  が最小となるのは  $n =$   のときである。

15  $S = \sum_{n=1}^{98} \frac{1}{n(n+1)(n+2)}$ ,  $T = \sum_{n=1}^{99} n$  とするとき,  $T - 4ST$  の値は  である。

16 行列  $A = \begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}$  が  $A \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \end{pmatrix} = 2 \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \end{pmatrix}$ ,  $A \begin{pmatrix} 2 \\ 3 \end{pmatrix} = 3 \begin{pmatrix} 2 \\ 3 \end{pmatrix}$  をみたすとき,  $A \begin{pmatrix} -1 \\ 3 \end{pmatrix} = x \begin{pmatrix} 1 \\ 3 \end{pmatrix}$  となる  $x$  の値は  である。

17  $f(x) = \int_0^x (x-t) \sin 2t dt$  のとき,  $f'(\frac{\pi}{2}) =$   である。